

自動車イベント**「Japan Mobility Show 2025」
に会員 5 社が出展**

**10月30日（木）～11月9日（日）
東京ビッグサイト**

東京モーターショーを改称して2回目の開催となる「Japan Mobility Show 2025」（モビショー、主催・日本自動車工業会）が10月30日（木）～11月9日（日）の11日間にわたり、東京・有明の東京ビッグサイトで行われ、当会の会員5社、並びにダンロップタイヤの関連会社、トピー実業の関連会社、ブリヂストンリテールジャパンの関連会社が出展致しました。

モビショーは国内外のメーカーによる最新のクルマ／バイク／部品・機会器具／技術、並びにモビリティ関連の展示をメインに、未来の社会や生活体験、モータースポーツの世界等をテーマに企画展示された一大イベント。過去最多となる500社以上の企業・団体が参加致しました。

メインプログラムである「Tokyo Future Tour 2035」では、10年後の世界とモビリティの進化等が紹介され、空飛ぶモビリティなどが話題となりました。

また「モビリティカルチャープログラム」は、現在の多様なモビリティの姿に至るまでの様々なカルチャーにフォーカ



スを当てたプログラムで、タイムスリップ・ガレージと題したコーナーでは、戦後から現代までの名車や情景等が展示され来場者の関心を集めました。

西ホールエリアに設けられた部品・機械器具ゾーンには、当会よりカヤバ、SPREAD、マルカサービス、横浜ゴム、レイズが出展。各社とも未来的かつ個性的なブースで自社製品や技術等をアピール致しました。

なおモビショーは今後、11月22日～24日の3日間、名古屋で「Japan Mobility Show Nagoya 2025」として開催されるほか、12月5日～7日の4日間、大阪で「Japan Mobility Show Kansai 2025（第13回大阪モーターショー）」として開催される予定です。



カヤバ



SPREAD



マルカサービス



横浜ゴム



レイズ



住友ゴム工業（ダンロップタイヤ）



トピー工業（トピー実業）



ブリヂストン（ブリヂストンリテールジャパン）